

恋愛漫画家

For adult only



# 三人娘 すぺしゃる!

さんにんむすめ  
すぺしゃる!

Fate/hollow ataraxia 三人娘十二人!!?本

屋上で、陸上部の仲良し3人組と、例の件について話している。  
「いやまさか、セイバーさんやライダーさんともしてるとはな……」  
かなり驚いた様子の氷室さん。  
「まあ、色々と事情があるのよ」  
「つかー、なんてやつだ衛宮は。あたしが男なら、嫉妬だけで奴を殺れるね！」  
「萬寺さん……アンタがそれを言うの？」  
処世を捧げた相手にその言い草はどうかと思うけど、まあ気持ちは分かる。

「遠坂さん……その、彼氏が他の人としてるのって、大丈夫なんですか？」  
おずおずと聞いてくる癒し系の三枝さん。  
こんな子が土郎の前でエッチな姿を晒したなんて、ちょっと信じがたい。  
けど、彼女たちも私に対して同じように思ってるだろう。  
「ん……実は彼氏って訳でもないのよ」  
お互いに好きあってるけど、付き合ってはいない、微妙な関係だ。  
「ぶつちやけて言えば、私も間桐さんも、家族を持つ必要が無いから、究極的には  
衛宮くんの子種さえ貰えれば、それで事は足りるのよ」  
まあ、相としては「お嫁さんになりたい」とか思ってるでしょうけど。  
いや、そりや、私だって、まあ、ねえ。

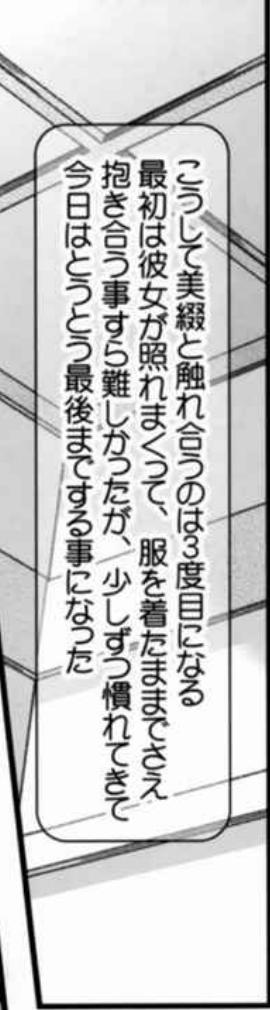
「一番現実的なのは、藤村先生と結婚して跡を継ぐって線かもね」  
「そりやまた唐い話だな……つーか先生まで食ってたのか」  
……コメン藤村先生、まあでもいずれ分かる事だろうし。

「あーそういうや、ライダーが美緯さんをゲットしたとか言ってたから……」  
何だかんだ言って仲間にされるのは時間の問題かも。  
「何だそれ、どこの超展開だよ！ 廿が廿を彼廿とか、仲間とか」  
「……廿性同士では子供が出来ないから、衛宮の種を使って子供を作るのか」  
「まあそれは随分先の話でしょうけど、可能性は高そうね……」  
親友としては、ちょっと頭の痛い話ではある。  
まあ、これから長い目で見ていかないと仕方が無いだろう。

「まあ、ここで廿だけで話しても仕方ないし、衛宮くんの家に行きましょう」  
固まる3人。  
「……行くのは了解した、が、肝心の衛宮は？」  
「用事があるからって先に……ライダーに呼ばれてるとか……」  
「美緯さんも……早めに帰ったみたいでしたけど」  
……急いで帰ろう。



こうして美綴と触れ合つのは3度目になる  
最初は彼女が照れまくって、服を着たままでも抱き合つ事すら難しかつたが、少しずつ慣れてきて  
今日はどうとう最後までする事になつた







それにしても、短期間でよくここまで  
美綴を慣れさせたもんだな…  
流石はその道のプロ（？）である。

「さあ、いよいよ本番です…」  
何故か不敵な笑みを浮かべるライダー。  
と、廊下の方から複数の足音。  
ガラリ、と襖の開いた先には憮然とした  
表情の…遠坂凜。  
ちらりとこちらに一瞥くれて、  
「あーらライダーさん、私、抜け駆けは  
禁止って言ってませんでした？」と  
怒りの笑顔をライダーに向ける。

「はて、恋人同士が愛を交し合うのに  
誰かの許しなど必要ないのでは？  
アヤコは私の恋人ですし、士郎だって  
特定の彼女はいない…まあ魔術の師匠は  
いるみたいですがね」

ニヤニヤと答えるライダー。  
ま、確かに俺と遠坂は、正式に付き  
合ってる訳じゃないし、美綴もとうとう  
ライダーを受け入れてしまったようだし。

「士郎の事はどうでもいいわ」  
…軽く、ショック。  
「私が綾子に相談を受けてたの、知ってた  
でしょ？だから、もし何かする時は  
私を通してからにしろって、言ってた  
わよね？」  
…そんな取引があったなど、ライダーは  
一言も言ってなかつたが。  
「…アンタも簡単に利用されるんじゃないわよ」  
…ゴメン。

「まあまあ、私も本気でリンを排除する  
つもりは無かったですから。今日だって  
貴女が帰ってこなければ、最後までは  
しない予定でしたし」  
いや、それは嘘だろ…が、それを  
指摘しても、誰も幸せにならないので  
黙っておく事にする。

「…と…遠坂…の後ろにも…みんな…  
い…いやああああああつっ！！！」

しまった、突然の非常事態に固まってた  
美綴がパニックに陥ってしまった！



「あああ…いきなり驚かせちゃった…ゴメンね綾子…」

すかさず遠坂が宥めに掛かるが、美綾はライダーにしがみ付いて、少しでも身を隠そうと身体を縮こまらせている。

ため息をついた遠坂は徐に立ち上がり、制服を脱ぎ出した。

「と、遠坂？」「遠坂さん！」「遠坂嬢…」

後ろの3人がそれぞれの反応を示す中、全て衣服を脱いで全裸になった遠坂。何故かパンツをくるくる回している。

身を固くしていた美綾も、流石の超展開に唖然となっている。

「私なんて、士郎にも桜にも、もっともっと恥ずかしい姿を見られてるんだから気にしなくていいのよ。後ろの3人も士郎とエッチな事をしてるし」

「そうだな、穴と言う穴は奥の奥まで、涙ヨダレ鼻水、時にはおしつこまで…」

ガツン

「言い過ぎだボケッ！！」

…スンマセン調子に乗りました。

「…ブッ……ありがとう二人とも。ゴメンね恥ずかしい事させちゃって」

ま、全部事実だが。ともあれ、よかったです、美綾は回復したみたいだ。

「じゃ、本番に向けて見本を見せつつ、士郎の準備も出来るようにしましょう」

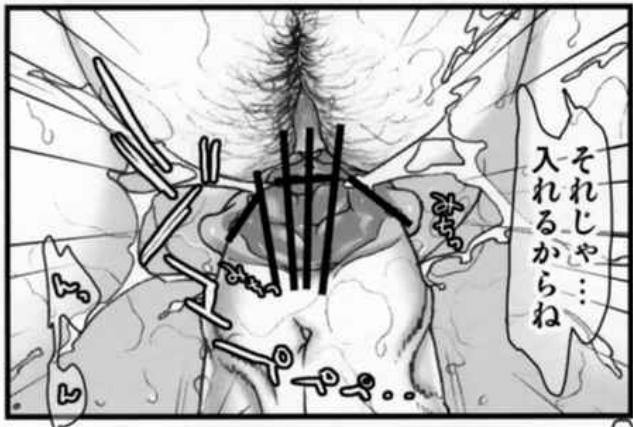
…ああ、例のアレか。最近ではアナルセックスの前にするいつものやつだ。

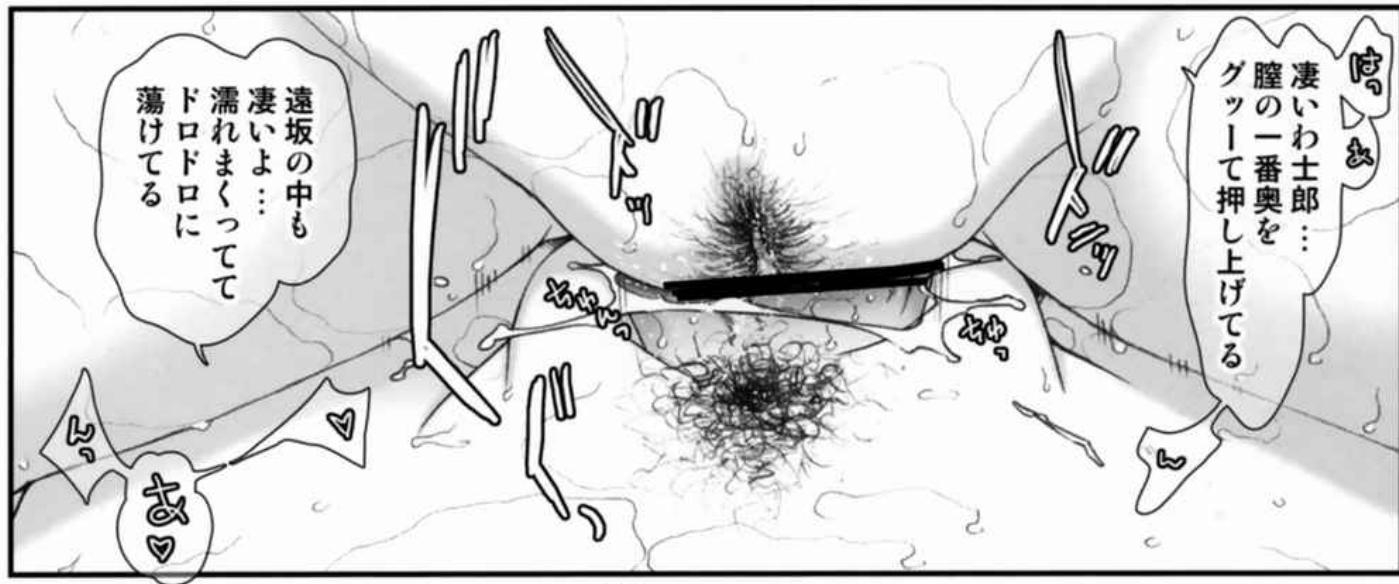
「処女を喪失する親友の手伝いが出来るなんて、ちょっと嬉しいわね」

ライダーは後ろから美綾の胸をさりげなく揉みつつ、事態を見守ってる。

どうやらしばらくは遠坂のやる事に付き合うみたいだ。

俺もとりあえず、遠坂の指示に従う事にした。









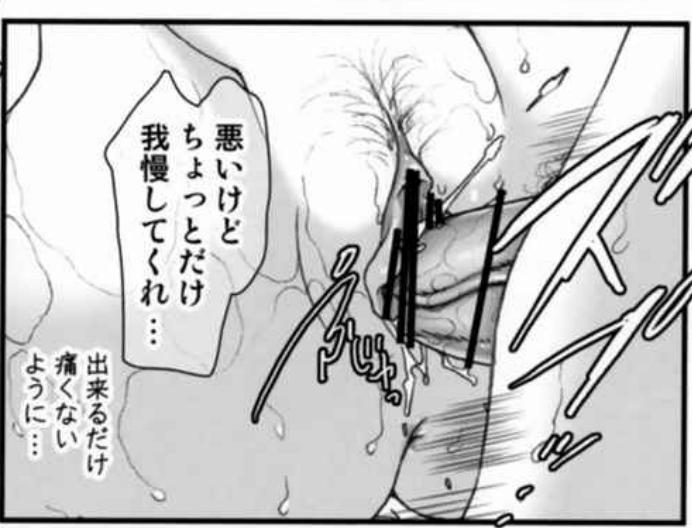
















お疲れさまでした。

PS版発売記念本となりました。

自分は一番最初の人気投票の時から  
綾子に票を入れてまして。  
ようやく今回、急願の綾子との話が  
描けて一先ず満足です。

でも、まだまだ描き足りないので、また  
この続きを描こうかと思っています。  
日常部分ももっと出したいし。  
学校での癡々しい部分があるからこそ、  
乙女な部分が更に可愛くなるので。

鐘つちと由紀香もまた改めて。  
たゞ、由紀香の相手とガシチューション  
とかをどうしようか、未だに悩み中。  
その時登場する周りのみんなのノリ次第で  
決まりそうです。

この本が出る頃にはPS版で寝不足気味な  
日々が続いてそうです。  
きっとまた新たな話を描きたくなる予感。

これからもまたよろしくお願ひします。

# 三人娘 すべしゃる!

発行 恋愛漫画家

発行者 鳴瀬ひろふみ

発行日 2007.04.22

印刷所 PowerPoint

連絡先 hironasu@mud.biglobe.ne.jp

HP <http://www.renai-manga.com/>

無断転載や複製はお止めください



TO BE CONTINUED.



# 三人娘 すぺしゃる!

Fate/hollow ataraxia 三人娘+二人!!?本

さんじんむすめ  
すぺしゃる!